

（参考）令和6年度当初予算

事業名称	事業目的	事業内容・R6からの変更点	課題と対応	事業目標	予算要求額 (千円)	(参考) R6予算額	予算増減額 (R7-R6)	ビジョン 関西チャレ ンジ	アクションプラン (2025)	事業名称	
関西スタートアップ・エコシステム情報発信事業 一部新規・見直し	関西の強みである大学・企業・人材等の集積を背景に、地域の特徴である高度な研究開発力が生み出す革新的技術により世界の課題解決を図る「ディープテック」分野の支援に注力し、関西のポテンシャル、将来性を国内外へ発信し、2025大阪・関西万博の機会を活用しながら、関西スタートアップ・エコシステムの構築・発展を進め、域外企業や投資家等の関西への呼び込みを図る。	① 次期情報発信戦略の策定（新） →情報発信戦略（2021-2024）の評価分析をふまえた次期情報発信戦略の策定 ② 関西スタートアップアップエコシステムポータルサイトの刷新（新） →ディープテックに特化した情報発信 →大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアムと連携した情報発信 ③ 情報発信イベントの実施 →大阪・関西万博の機会を活用した情報発信イベントの開催 ㊦ R6までの情報発信戦略の検証結果をふまえて、次期情報発信戦略を策定し、構成都市と連携しながら効果的に事業を進めていく	スタートアップに係る情報収集や国内外に向けた情報発信活動等をより効果的に行うための手法が課題。 ⇒情報収集については、スタートアップDBの活用や、構成都市市およびスタートアップ支援機関等との情報共有を行う。 また、国内外から関心が高まる万博の機会を活用した情報発信を行う。	・次期情報発信戦略の策定 ・ポータルサイトの新規作成（刷新） ・域外カンファレンスやピッチイベント、共催イベントなどで情報を発信（1回以上）	10,043	14,043	△ 4,000	①	・次期情報発信戦略の策定 ・「Global Startup EXPO 2025」との連携 ・催事等での情報発信 ・チャレンジを支えるオール関西でのスタートアップコミュニティの形成	関西スタートアップ・エコシステム情報発信事業	スタートアップDB登録 国内カンファレンスやピッチイベント 海外メディアへのトピックス記事等の掲載 英語情報の登録（Crunchbase等） 情報発信イベント ポータルサイトの運営 「情報発信戦略」（2021・2024）の総括
ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化	ライフサイエンス分野におけるイノベーション創出に向けて、海外に訴求力のある大規模展示会やビジネスマッチングイベント等への参加により、関西のライフサイエンス分野の強み・ポテンシャルを広く発信する。また、国内外における関西の認知度・存在感の向上を図ることににより、域内への投資、企業立地の促進につなげ、域内関連産業の振興を図る。	① 「BioJapan 2025」 とき 10月（予定） ところ パシフィコ横浜（予定） 内容 ・広域連合ブースの設置 ・ビジネスマッチング支援 ・関西におけるライフサイエンスの強みを発信するセミナー ㊦ 例年15,000人が来場する展示会で、より多くの参加者にPRするため、構成都市と連携したブース出展を実施	約15,000人が来場する展示会の機会を活かしたより多くの参加者への関西の魅力発信が課題。 ⇒ブース出展により、より多くの参加者にPRする。	・ブース訪問者等へのPR数 ・マッチング件数	2,866	2,866	0	①	・関西バリオオンや万博関連イベント等での情報発信 ・国際見本市等での展示を通じて、域内ライフサイエンスクラスターや関西発の最新の研究・治療・創業等の情報を発信	ライフサイエンス分野における関西のポテンシャルの発信・強化	「BioJapan 2024」 とき 10/9（水）～11（金） ところ パシフィコ横浜 内容 ・広域連合ブースの設置 ・ビジネスマッチング支援（12社商談参加予定） ・展示会場でのセミナー
カーボンニュートラル研究成果事業化促進フォーラム	関西が高い産業ポテンシャルを有するグリーン分野において、域内を中心とした大学・研究機関等の研究成果を域内の企業に広く発信し、シーズの事業化を促進する。	① カーボンニュートラル研究成果事業化促進フォーラム とき 12月（予定） ところ 大阪市内 内容 研究成果発表会、ポスターセッション、交流会 等 ㊦ 万博で披露される最先端技術を中心とした発表を検討。また、分野事務局間での一体的な取組として、広域環境保全局が実施する「脱炭素フォーラム」と連携し、同フォーラム会場内でのブース出展や申込受付を実施予定。	参加者とのマッチングを促進し、実用化をめざすためには、発表内容の魅力向上が重要。 ⇒万博で披露される最先端技術を含めて魅力的なシーズを発表するための工夫を行う。	・参加者数 ・参加者アンケート内容（満足度等）	1,781	1,781	0	①	・万博で披露される水素等最先端技術のセミナー等での発信	「カーボンニュートラル研究成果事業化促進フォーラム」	とき 12/9（月） ところ 大工大 梅田キャンパス OIT梅田タワー 内容 特別講演、研究成果発表、ポスターセッション、交流会等
関西の産業力強化を目的とした広域的プラットフォーム構築 見直し	イノベーションが生まれる環境の創出を図るため、公設試や大学、産業支援機関、金融機関など様々な機関が連携し、入り口（研究シーズ、市場ニーズ）から出口（事業化）までシームレスに企業を支援する広域的なプラットフォーム「関西広域産業共創プラットフォーム」を構築する。	① 企業ニーズに応え、公設試等のシーズを活かす事業化支援強化事業 ・統括ディレクター、チーフCD・CDを配置し事業化を支援 ・公設試等のシーズと企業の事業化ニーズのマッチング ・ポータルサイト「かんさいラボサーチ」の運営 ② 公設試・連携機関との連携促進と事業プロモーション（見直し） ・CDと公設試、外部連携先など相互の関係強化 交流機会（公設試や連携先の見学、意見交換会等）の充実等 ・効果的で訴求力の高いプロモーション PF事業の成果事例等の発信、セミナー等でのPR活動の継続及び域内府県市や公設試等において利用可能なプロモーションコンテンツの共有・活用 ㊦ 持続可能な仕組みづくりとして、事業費負担の見直しや産総研・関経連うめきたサイトの活用、相談案件のデータベース化、事務処理の効率化を図る。	PFを持続可能なしくみとするための課題 ①運営体制 支援水準の維持・さらなる向上に向けた事業統括・支援人材の確保 ②事業費の負担 継続的な事業実施に向けた費用負担のあり方 ③拠点 PF事業のセンター機能としての拠点の必要性 ⇒課題をふまえて事業内容を見直し。	・本プラットフォームを利用した企業の利用満足度 ※利用企業から寄せられた意見を分析し、改善を図る ・ニーズとシーズのマッチング機会の提供件数 ・「かんさいラボサーチ」アクセス件数	25,498	23,134	2,364	②	-	関西の産業力強化を目的とした広域的プラットフォーム構築	企業ニーズに応える事業化支援強化 ・関西広域産業共創プラットフォーム事業 ・シーズの発掘・企業の事業化ニーズの探索及び双方のマッチング ・産業技術支援フェア（11/15） 広域的プロジェクトの組成に向けた調査・企画 上記内容と連携・協働したシーズ・ニーズの発掘等による広域的プロジェクトの組成に向けた調査・企画 公設試・連携機関との連携促進、及び本事業PRのための活動 ・域内公設試・連携機関の連携促進 ・本プラットフォームを幅広くPR
万博関連事業（国内プロモーション事業を含む）	関西のものづくり産業等の魅力向上のため、2025大阪・関西万博会場内において、展示会等を開催する。	万博自治体参加催事（広域産業振興局） ① 展示会（見直し） ・8府県の伝統工芸品とデザイナー、アーティストとのコラボレーション作品を展示 とき 9/29～10/5のうち6日間 ところ ギャラリーEAST ② トークセッション（新） ・ものづくり企業とデザイナー等による、伝統的なものづくり産業の持続可能性をテーマにしたセッション とき 9/29～10/5のうち1日間 ところ ポップアップステージ南（屋外舞台） ③ ワークショップ （※R6は国内プロモーション事業（R6予算額：3,883千円）として実施） 域内全体のものづくりをはじめとする地域魅力を発信するため、構成都市特有のものづくりに関するワークショップを実施 とき 9/29～10/5のうち2日間 ところ ギャラリーEAST ㊦ R6「国内プロモーション事業」として実施しているワークショップについて、万博自治体参加催事内で一体的に実施。	万博催事のコンセプト「その一歩が、未来を動かす。」に相応しい、参加者にとって訴求力の高いイベントの実施。 ⇒事業目的の達成に向けて、民間事業者と連携して実施する。	・各イベントの参加者数 ・伝統的工芸品産業への興味・関心が高まったと回答した割合（展示会の来場者・トークセッションの参加者、ワークショップ体験者）	13,522	9,639	3,883	②、③	-	【万博関連事業】 ・ものづくり作品展 ・日本酒関連事業者と公設試の連携促進 日本酒イベント等で各公設試の酵母研究等をパネル展示するとともに、公設試が商品化にかかわった日本酒の展示及び試飲会を開催 【国内プロモーション事業】 ものづくりをはじめとする地域魅力の発信（空港施設内でのワークショップ等） とき 2/23（日） ところ 大阪府 大阪市（ATCホール） ・日本酒関連事業者と公設試の連携促進 日本酒イベント等で各公設試の酵母研究等をパネル展示するとともに、公設試が商品化にかかわった日本酒の展示及び試飲会を開催 とき 2/23（日） ところ 大阪府 大阪市（ATCホール） ・国内プロモーション事業 とき 9/21（土）～9/23（月） ところ 関西国際空港 第1ターミナルビル1階 国際線・国内線到着フロア ワークショップ：6事業者（6府県）※ 製品展示：13府県※ ※令和6年能登半島地震の復興支援として、石川県が参加	

事業名称	事業目的	事業内容・R6からの変更点	課題と対応	事業目標	予算要求額 (千円)	(参考) R6予算額	予算増減額 (R7-R6)	ビジョン 関西チャレ ンジ	アクションプラン（2025）	事業名称	
ものづくりをはじめとする地域魅力の発信（海外産業プロモーションの実施）	地域魅力の発信のため、デザインや実用性に優れた関西のものづくり製品などの産業資源をはじめとする関西の持つ魅力やポテンシャルを広く発信するプロモーション活動を展開する。	① 海外産業プロモーション 海外政府機関等が派遣するビジネスミッション等に向けて、産業視察先の情報をとりまとめた専用WEBページによるPRを実施（R6年度事業で作成したツールを展開） →在阪領事館及び在日大使館等に対し、個別にメール等で情報発信を行う。また、地域の商工会議所等と連携して、海外向けウェブページから本ツールにアクセスできるようにする等、工夫していく。 ♣ 専用WEBページを活用し、2025年大阪・関西万博を契機として来日する海外企業等に関西へ誘引する	万博を契機として来日する海外政府機関等への周知が課題。 ⇒国内大使館等を通じて効率的にPRする。	・WEBページ閲覧数	3,449	3,449	0	②	・来日する海外政府機関等への域内産業視察の促進	ものづくりをはじめとする地域魅力の発信（海外産業プロモーションの実施）	海外プロモーション 2025年大阪・関西万博を契機として来日する海外企業等に関西へ誘引するため、域内の企業や産業視察先等を取りまとめたPRツール（WEBページ）を作成
広報活動の実施 見直し		① 広域産業振興局や構成府県市の施策の域内外への発信 方法：ホームページやメールマガジン、構成府県市や、支援機関、経済界が開催する会議やイベントを通じた情報発信（見直し） 内容：関西広域産業ビジョン及びビジョン関連情報、産業の用地、ファント及びクラスター情報等 ♣ 支援機関や経済界を通じた周知など、複数の方法により効果的・効率的な浸透を図る。	より多くのターゲットにリーチする周知手法が課題。 ⇒情報方法を見直し、より効果的・効率的な手法により周知を図る。	・情報発信回数	1,109	1,051	58	②、③	-	広報活動の実施	広域産業振興局、構成府県市の施策発信 ・関西広域産業振興ビジョン、アクションプラン、ポテンシャルマップ、リーディングケース、産業の用地、ファント及びクラスター情報等
「from NOW ON KANSAI」の発行	関西広域連合の認知度の向上を図るめ、広域産業振興局や構成府県市の取組を域内外に向けて発信するとともに、関西広域連合域内の中堅・中小企業に有益な情報紙の発行やセミナーを実施する。	① 域内の大学や経済団体、企業の取組で、参考となるニュースや好事例等の情報を収集・発信 「from NOW ON KANSAI」：8,10,12,2月に発行予定 ♣ 時宜を得たテーマを選定する。万博に出展した中小企業の取組やその技術・サービス等について取り上げる予定。	・内容をより充実したものにするために、企業の声を集める工夫が必要。 ⇒紙面へのQRコード添付によるアンケート回収や、配布依頼先支援機関の声を収集するなどし、内容の充実を図る。	読者満足度 ・HPで読者アンケート ・発行後、取材先企業に反響の聞き取り	2,632	2,632	0	②、③	-	「from NOW ON KANSAI」の発行	「from NOW ON KANSAI」の発行 10,11,1,3月に発行予定 テーマ（予定） ・プラスチックごみ削減 ・MaaS ・伝統産業 ・人材確保
セミナーの開催 見直し		① 域内中小企業が直面する課題をふまえ、事業経営に役立つセミナーを開催（見直し） 市町村が国の認定を受けて実施している特定創業支援等事業について、関西広域連合がeラーニング教材を作成し、市町村が活用することで域内の効率的・効果的な創業支援環境を構築 ♣ 効果的な創業者支援はもとより、市町村職員や商工会等の経営指導員の業務負担軽減にもつながるツールとしてeラーニングを活用	市町村や支援機関等が実施しているセミナーとのすみ分けが課題（スケールメリットを出すことが必要）。 ⇒市町村が共通して実施している特定創業支援等事業を補完することで、各地域での事業効果を向上させる。	・視聴者数 ・満足度	1,183	1,102	81	②、③	-	セミナーの開催	産業人材セミナー とき 10/21（オンライン）+11/11～（アーカイブ） ところ You-Tube配信 内容 1 初めての外国人雇用対策セミナー 2 新制度「就労育成制度」について
「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	学識経験者、経済界、官公庁等の有識者から、ビジョンに掲げた戦略に基づく取組の評価・検証に対する助言を受けるとともに、ビジョンの推進に係る意見交換を行う。	① 「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	-		250	250	0	-	-	「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営	「関西広域産業ビジョン」推進会議の運営
管理費	-	① 事務費	-		410	410	0	-	-	管理費	

	62,743	60,357	2,386
うち、一般財源	46,275	46,275	0
うち、特定財源	16,468	14,082	2,386